

製版用各種ソフトウェア

はじめに

昨今の製造業に求められる「小ロット」「低コスト」「短納期」「品質管理」は軟包装印刷のような付加価値のある業界でも大きな課題となっております。

さらに、追い打ちをかけるように慢性的な人手不足が各地で起こっており、「働き方改革」という名の下で企業として必要な人材確保や世代交代といった変革を求められています。経営者側にとって「働き方改革」とは、生産性向上のための抜本的な改善に他なりません。

仕組みと環境による改善の難しさ

製版は、かつては他の工程と同様に職人技による技術職という位置付けでした。

しかし、DTPソフトウェアの進歩やシステム技術の進歩により職人技と言われてきた作業は飛躍的なスピードで効率化や合理化が進んでいます。

しかし、現実にはそのツールや仕組みは多構造化や複雑化することで導入費用やシステム維持のコストが大きくなるだけでなく、導入するための検討に多大な時間と労力を必要とし、結果的に既存システムとの連携がうまくできないことで長年同じ仕組みのまま運用改善が実現できていない現場が多い、というのが実情です。

具体的かつ現実的な改善案

改善を図るうえで大きなポイントは以下の3つです。

- ・全自動化は不可能という前提
- ・徹底的な定型作業（ルーチンワーク）の洗い出し
- ・どの作業を付加価値とするかを見極め

軟包装印刷などパッケージ業界のDTP現場では難しい判断を求められる作業が数多く存在すると同時に「さほど難しくもない作業」も確実に存在します。

それらの作業を見直し、集中処理することで全体的な効率化を図るだけでなく、これまで見えにくかった「難しい作業」の実態を浮き彫りにします。

「難しい作業」とは、単に“生産性を阻害する工程”という意味ではなく、むしろその専門性や配慮を生かすことで顧客満足や営業支援、ポストプレス（製版以降の印刷や加工などの工程）の効率化といった「付加価値」となっている場合もあります。

それらを作業単位で切り分け、仕組みを明確化し、付加価値を明確な差別化として生かすことで市場変化や顧客要求に耐えうる生産体制を確保するだけでなく、やがては職場環境の改善にもつながっていきます。

Pack#

DTPの業界標準となっている「アドビ・イラストレーター」上で動作するソフトウェアで、データチェックや検版、編集支援にトラッピングなどの作業が効率的におこなえます。

これまで業界で多く利用されてきた専門ソフトウェアとは異なり、特殊な操作知識も不要で人材確保が図れるだけでなく、製版するデータの変換処理を少なくすることで不測の事故を防ぎ、余計な検査工程を削減して安全性と生産性を両立させます。

また、作業工程における一定のルール化を図ることでマンパワー中心体制によって引き起こされる“作業者ごとに異なるスキルレベル”の補完や全体底上げにも寄与します。

PHOENIX

面付けおよび高度な自動割付工程を高速で処理する面付けソフトウェアです。

パッケージ印刷向けの面付けアプリケーションとしては業界初のAPI*システムに対応し、あらゆる基幹システムからの作業指示内容と連携し、面付け処理工程の無人化を実現します。

iC3D

画面上で3Dのモックアップイメージを作成するソフトウェアです。

軟包装だけでなく、紙器やボトルなどの特殊形状も含むあらゆるパッケージを素材感も含めリアルに再現します。提案段階におけるイメージをクラウド化*することで提案側の困り込みと承認側の負担軽減を図ります。

RetouchXpress

画像編集ソフトウェア「アドビ・フォトショップ」上で作業をおこなうソフトウェアです。

軟包装の製版には不可欠な色の置き換えなどの分色作業や、画像内のトラッピングなどがおこなえます。

Switch/Pitstop

ファイルの保管、移動やPDFの検査などがおこなえる自動処理ソフトウェアです。また、スクリプトなどの様々なアプリケーションと連携する柔軟性も搭載し市場環境や顧客ニーズに合わせた自由なカスタマイズが可能です。

これらソフトウェアの共通キーワードは「オープン化」です。我々アビッド・フレックスは、技術進歩の早い時代だからこそ市場変化に合わせた組み合わせを変えることのできる柔軟性を持ち合わせることで、効果的かつ持続可能なシステムをご提案いたします。



製版現場の働き方改革

私たちアビッド・フレックスは、パッケージやラベル業界に長年携わってきた製版現場における作業合理化や営業サイドとのコミュニケーションの円滑化といった生産改善を促すシステムや仕組みを顧客様と一緒に考え、ご提案いたします。

作業時間

約 **40%** ↓ CUT

事故発生

約 **30%** ↓ DOWN

生産効率

約 **30%** ↑ UP

アビッド・フレックス株式会社

東京本社
〒104-0061 東京都中央区銀座1-19-13 丸美屋ビル3F
電話：03-5524-7744 FAX：03-5524-7745

大阪オフィス
〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-4-9 淀屋橋東洋ビル3F
電話：06-7878-6860 FAX：06-7878-6776

WEBページ/お問い合わせ
<http://www.avid-flex.co.jp>
sales@avid-flex.co.jp